

第18回除染・廃棄物対策推進会議 次第

日時：平成27年12月1日（火） 13：30～

場所：杉妻会館 牡丹A

1 開会

2 議題

- | | |
|--------------------------------------|------|
| (1) 災害廃棄物の処理状況について | 資料1 |
| (2) 避難区域内化学物質等処理促進事業の実施状況について | 資料2 |
| (3) 市町村除染の実施状況について | 資料3 |
| (4) 県有施設除染の実施状況について | 資料4 |
| (5) 市町村が設置する仮置場の整備状況等について | 資料5 |
| (6) 仮置場等技術指針の改定について | 資料6 |
| (7) 平成27年度福島県市町村除染技術支援事業について | 資料7 |
| (8) 平成27年度IAEA協力プロジェクトに関する研究について | 資料8 |
| (9) 平成27年度福島県ため池等放射性物質対策公募技術実証事業について | 資料9 |
| (10) 森林林業の再生・復興に向けた提言・要望活動について | 資料10 |
| (11) その他 | |

3 閉会

第18回除染・廃棄物対策推進会議 名簿

部 局	職	氏 名	備 考
総務部	政策監	佐藤 宏隆	
危機管理部	政策監	玉根 吉正	
企画調整部	政策監	松崎 浩司	
生活環境部	政策監	阿部 敏明	代理：生活環境総務課長 佐々 恵一
生活環境部	環境回復推進監	鈴木 一夫	
生活環境部	次長	大島 幸一	
保健福祉部	政策監	戸田 光昭	
商工労働部	政策監	橋本 幸洋	代理：参事(兼)商工総務 課長 五十嵐 明
農林水産部	技監	大谷 秀聖	
土木部	技監	室井 良文	代理：次長 鈴木 典弘
教育庁	理事(兼)政策監	笠原 裕二	代理：企画主幹(兼)副課 長 佐藤 秀美

事務局

課	職	氏 名	備 考
一般廃棄物課	課長	目黒 信二	
一般廃棄物課	総括主幹(兼)副課長	室井 哲	
産業廃棄物課	課長	橋本 武士	
産業廃棄物課	主幹(兼)副課長	小池 由浩	
産業廃棄物課	主任主査	國井 芳彦	
除染対策課	課長	渡辺 良夫	
除染対策課	主幹(兼)副課長	長塚 仁一	
除染対策課	主幹	吉田 克幸	
除染対策課	副課長(兼)主任主査	三浦 俊二	
除染対策課	主任主査	穴戸 正	
除染対策課	技師	間野 智也	
環境創造センター	研究部長	古山 友美	
農林地再生対策室	室長	柏倉 一司	
農地管理課	主幹(兼)副課長	島 裕之	
農地管理課	主任主査	半谷 祥二	
森林計画課	主幹	丹治 俊宏	

災害廃棄物の処理の状況(H27. 9月末現在)

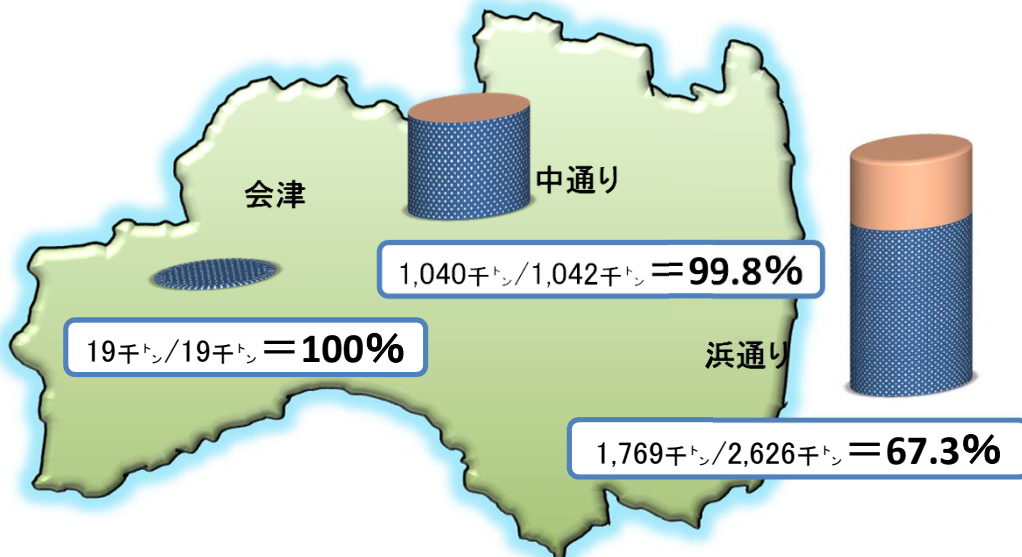
単位:千トン

方部	発生見込量	仮置き場 搬入済量	処理・処分 量 (処理率)	中間処理					最終処分 埋立
				焼却	木質 チップ化	金属くず	コンクリート 殻	その他 リサイクル	
中通り	1,042	1,040	1,040 (99.8%)	92	65	10	603	109	161
会津	19	19	19 (100.0%)	1.5	3	0	8	0	6
浜通り	2,626	2,455	1,769 (67.3%)	164	134	49	740	527	154
合計	3,687	3,514 (95.3%)	2,828 (76.7%)	257	203	59	1,351	636	321
対策地域を 除く	3,003	2,998 (99.8%)	2,776 (92.5%)	206	203	59	1,351	636	321

○「対策地域内」とは、区域見直し前の「警戒区域」及び「計画的避難区域」で、この区域内の災害廃棄物は国が直轄処理を行う。
○対策地域における発生見込量等は、環境省公表による。

<県全体>

2,828千トン/3,687千トン = 76.7%



単位:千トン

津波堆積物			
推計量	処理量 (処理率)	最終処分	
		再生利用 資源化	埋立
1,357	1,254 (92.5%)	1,177	78

○対策地域を除く。

避難区域内化学物質等処理促進事業の実施状況について

平成27年12月1日
産業廃棄物課

1 事業の目的

東日本大震災により発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難指示が出され、立入が制限されている地域の工場、事業所において、事業者が自由に立ち入ることができず、事故発生時に使用・保管されたままとなっている化学物質等について、漏えい、飛散、化学反応による爆発、火災等の災害発生が懸念されていることから、県は、事業者等が実施する化学物質等の適切な処理、又は、工場、事業所内での安全措置等を講じるために必要な経費を補助する。

2 事業の概要

○補助要件；

- ・消防法、毒物及び劇物取締法など関係法令に基づき、取扱いや管理について規定されている化学物質等を保有する事業者であること。
- ・帰還困難区域内に工場、事業所があり、事業者が自由に立ち入れない等の理由により、化学物質等の適切な管理、保管が行えないことから、産業廃棄物としての処理や現場内での安全措置等を講じる必要があること。
- ・長期にわたり残置されたこと等により容器等の破損、劣化による漏えい、飛散、化学反応による爆発、火災等による環境汚染や災害の発生の恐れがあること。

など

○補助率； 補助率は定額とする（10/10）。

3 事業の実績等

○26年度事業実績

補助対象者；	6事業者
化学物質等処理量；	約 780 t
補助金支出額；	約10億47百万円

○27年度事業見込

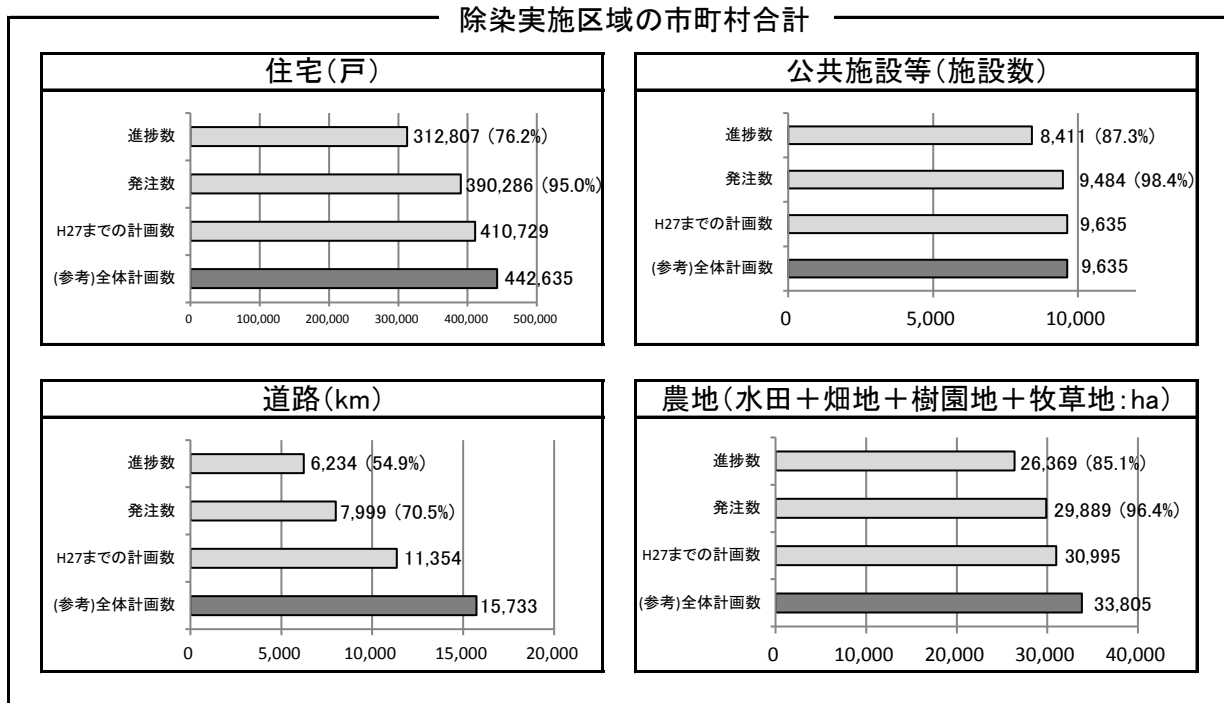
補助対象者；	4事業者（26年度から継続事業）
化学物質等処理量；	約2,330 t（見込み量）
補助金支出額；	約44億77百万円（交付決定額）

市町村除染の実施状況(平成27年10月末時点)

1 調査概要

本調査は、各市町村における除染の実施状況を一体的に把握し、事業規模の把握、除染状況の可視化及び情報発信による住民理解の促進等に活用することを目的として平成24年4月から実施している。住宅、公共施設、道路、水田等の除染対象区分ごとに、平成23年度から平成27年10月末時点での計画数、発注数、実施数の累計を各市町村からの情報に基づき集計したもの。

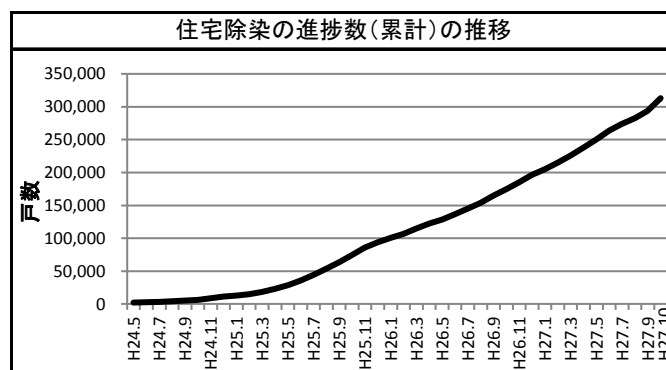
2 平成27年度末までの計画数に対する除染の進捗状況



※ 計画数については、今後の精査によって変更されることがあります。

[住宅の除染]

- 平成27年度末までの計画数410,729戸に対して発注数が390,286戸(95.0%)、除染実施数(254,439戸)と調査にて終了(58,368戸)を合わせた進捗数は312,807戸(76.2%)となっている。
なお、全体計画数442,635戸に対する発注率は88.2%、進捗率は70.7%となっている。



[公共施設等の除染]

- 平成27年度末までの計画数9,635施設に対して発注数が9,484施設(98.4%)、除染実施数(7,344施設)と調査にて終了(1,067施設)を合わせた進捗数は8,411施設(87.3%)となっている。
なお、全体計画数9,635施設に対する発注率は98.4%、進捗率は87.3%となっている。

[道路の除染]

- 平成27年度末までの計画数11,354kmに対して発注数が7,999km(70.5%)、除染実施数(5,541km)と調査にて終了(693km)を合わせた進捗数は6,234km(54.9%)となっている。
なお、全体計画数15,733kmに対する発注率は50.8%、進捗率は39.6%となっている。

[農地(水田+畑地+樹園地+牧草地)の除染]

- 平成27年度末までの計画数30,995haに対して発注数が29,889ha(96.4%)、進捗数が26,369ha(85.1%)となっている。
なお、全体計画数33,805haに対する発注率は88.4%、進捗率は78.0%となっている。

市町村除染の実施状況(平成27年10月末時点)

H27.12.1 除染対策課

市町村名	除染計画策定	平成27年10月末時点																											備考											
		住宅:戸					公共施設等:施設					道路:km					水田:ha				畑地:ha				樹園地:ha					牧草地:ha				森林(生活圏):ha						
		全体計画	H27までの計画	発注	進捗 除染実施 調査にて終了		全体計画	H27までの計画	発注	進捗 除染実施 調査にて終了		全体計画	H27までの計画	発注	進捗 除染実施 調査にて終了		全体計画	H27までの計画	発注	除染実施	全体計画	H27までの計画	発注	除染実施	全体計画	H27までの計画	発注	除染実施		全体計画	H27までの計画	発注	除染実施	全体計画	H27までの計画	発注	除染実施			
県北	1 福島市	H24.5.21	94,525	94,525	94,525	76,428		1,528	1,528	1,463	1,428		1,369.9	1,369.9	1,369.9	1,013.9		2,497.0	2,361.0	2,361.0	2,361.0	1,184.0	888.0	888.0	888.0	2,101.0	2,101.0	2,083.8	2,059.5	409.0	138.6	130.1	112.9	559.9	559.9	559.9	269.7	樹園地の計画数、発注数、除染実施数は樹体洗浄と表土除去の延べ面積である。		
	2 二本松市	H24.10.1	20,000	20,000	19,294	16,230		670	670	668	253		561.0	561.0	474.3	374.3		2,468.4	2,468.4	2,468.4	2,468.4	106.8	106.8	106.8	106.8	69.0	69.0	69.0	69.0	900.0	774.9	774.9	750.6	729.2	729.2	511.2	370.8			
	3 伊達市	H24.8.10	22,065	19,349	16,982	11,747	5,235	1,677	1,677	1,677	966	390	649.1	649.1	627.9	617.7		1,302.5	1,302.5	1,302.5	1,302.5	6.4	6.4	6.4	3.8	1,665.0	1,665.0	1,665.0	1,665.0	29.4	29.4	29.4	29.4	160.0	72.1	72.1	72.1			
	4 本宮市	H24.11.2	9,756	9,756	9,756	4,559		207	207	207	207		*	107.7	107.7	88.9	18.8	*	18.5	18.5	18.5	*	11.8	6.3	6.3	*	13.0	13.0	13.0	110.0	92.3	90.2	86.3	*						
	5 桑折町	H24.5.29	4,649	4,649	4,649	4,575	61	792	792	756	755		210.1	210.1	163.1	160.1		552.0	552.0	552.0	552.0	—	—	—	—	380.0	380.0	380.0	380.0	—	—	—	—	13.4	13.4	13.4	13.4			
	6 国見町	H24.10.19	3,400	3,085	3,085	3,085		50	50	50	50		235.0	133.1	133.1	60.3		456.0	456.0	456.0	456.0	338.8				409.0	406.1	406.1	406.1	14.0					100.6	27.8	27.8	19.2		
	7 川俣町	H24.9.20	6,217	6,217	5,983	5,983		164	164	164	164		357.7	357.7	357.7	357.7		299.2	298.9	298.9	298.9	265.4	261.7	261.7	261.7	5.0	5.0	5.0	5.0	畑地を含む					463.4	448.0	448.0	448.0		
	8 大玉村	H24.9.7	2,500	2,500	2,397	2,208		100	100	87	48		330.0	200.0	6.0	6.0		*	98.8	98.8	98.8	*	42.4	42.4	42.4	8.9	8.9	8.9	8.9	267.5	245.3	245.3	245.3	住宅を含む	住宅を含む	住宅を含む	住宅を含む			
県中	9 郡山市	H25.1.7	100,000	100,000	94,891	71,419		1,040	1,040	1,040	974		3,081.9	3,081.9	1,019.8	497.9		2,817.5	2,817.5	2,804.7	1,949.2	水田を含む	水田を含む	水田を含む	水田を含む	74.0	74.0	74.0	74.0	247.9	247.9	247.9	247.9	*	47.1	47.1	5.0			
	10 須賀川市	H24.8.10	14,000	14,000	13,677	8,355	182	463	463	456	416		708.9	708.9	708.9	494.7		3,812.0	3,812.0	2,848.0	2,068.0	*				175.8	175.8	175.8	175.8	17.3	17.3	17.3	17.3	4.4	4.4	4.4	0.7			
	11 田村市	H24.7.3	11,764	11,764	11,764	4,844	6,920	652	652	652	337	315	266.0	266.0	266.0	212.4	51.6	710.3	710.3	710.3	710.3	475.2	475.2	475.2	474.4	—	—	—	—	353.2	353.2	353.2	347.7	住宅を含む	住宅を含む	住宅を含む	住宅を含む			
	12 鏡石町	H24.7.3	3,647	2,470	1,659	175	1,008	73	73	73	49	24	*	95.9	95.9	11.0		104.9	104.9	12.9	12.9	水田を含む	水田を含む	水田を含む	水田を含む	57.4	57.4	54.1	54.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	13 天栄村	H24.5.21	3,005	2,061	2,061	811		96	96	96	58		76.9	76.9	76.9	39.3		*				*				—	—	—	—	*					50.2	50.2	50.2	27.8		
	14 石川町	H24.11.22	5	5	5	5		15	15	15	15		2.4	2.4	2.4	0.2	2.2	—	—	—	—	—	—	—	—	35.0	35.0	35.0	35.0	—	—	—	—	4.2	4.2	4.2	4.2			
	15 玉川村	H24.7.13	811	811	811	25	786	9	9	9	9		*					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	16 平田村	H24.5.24	5	5	5			5	5	5	5		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	152.4	152.4	152.4	152.4	—	—	—	—			
	17 浅川町	H24.7.13	—	—	—	—	—	6	6	6	6		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	18 古殿町	H24.7.17	29	29	29	24	5	6	6	6	6		0.4	0.4	0.4	0.4		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.0	9.0	9.0	9.0	0.3	0.3	0.3	0.3			
	19 三春町	H24.12.12	5,500	5,500	4,972	3,195	214	250	250	243	178	5	340.0	330.2	330.2	189.6		—	—	—	—	231.1	231.1	231.1	231.1	15.6	15.6	15.6	15.6	79.5	79.5	79.5	79.5	37.0	37.0	37.0	26.5			
20 小野町	H24.10.1	3,332	3,332	3,332	41	3,291	162	162	162	6	156	306.5	306.5	306.5	1.1	305.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
県南	21 白河市	H24.11.28	20,335	20,335	20,335	8,098	5,889	343	343	341	340	1	1,000.0	417.6	288.1	278.1		*	5.6	5.6	5.6	*	1.3	1.3	1.3	*	32.0	32.0	32.0	*	41.9	41.9	41.9	*	46.5	41.8	32.8			
	22 西郷村	H24.7.13	6,965	6,965	6,965	6,392		258	258	250	224		353.0	199.5	79.8	79.8		23.0	23.0	23.0	23.0	40.0	40.0	40.0	40.0	—	—	—	—	175.0	175.0	175.0	175.0	690.0	361.9	106.0	104.9			
	23 泉崎村	H24.5.21	2,234	2,234	2,234	1,680	379	80	80	80	62	18	162.2	162.2	162.2	71.1	72.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	24 中島村	H24.7.13	1,527	1,527	1,527	269	1,161	67	67	67	8	59	*					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	25 矢吹町	H24.7.13	6,425	6,425	6,425	795	5,209	27	27	21	21		364.2	364.2	21.1	13.3	4.9	132.0	132.0	132.0	132.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	26 棚倉町	H24.7.3	1,793	1,793	1,791	119	636	68	68	68	13	24	0.8	0.8	0.8	0.1		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	*	12.8	12.8	10.3		
	27 鮫川村	H24.8.3	219	219	219	79	140	5	5	5	5		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	61.8	61.8	61.8	61.8	15.0	15.0	15.0	15.0			
会津	28 会津坂下町	H24.10.5	5,710	5,710	5,710	1,291	4,419	83	83	83	51	32	228.9	228.9	228.9	1.7	227.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	29 湯川村	H24.7.13	481	481	481	481		41	41	41	41		42.8	42.8	42.8	42.8		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	30 会津美里町	H24.6.11	497	497	497	355	142	20	20	20	20		0.8	0.8	0.8	0.8		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
相双	31 新地町	H24.6.11	2,609	2,609	401	154	247	22	22	22	22		*				—	—	—	—	—	—	—	—	35.0	35.0	35.0	35.0	17.3	17.3	17.3	17.3	*	1.1	住宅を含む	1.1	森林(生活圏)の発注は、住宅に含めて行っている。			
	32 相馬市	H24.9.21	9,980	9,980	2,414	1,804	480	47	47	47	47		17.9	17.9	17.9	17.9		73.0	73.0	73.0	32.0	62.3	62.3	62.3		43.8	43.8	43.8	43.8	216.8	216.8	216.8	178.0	*	20.9	住宅を含む	20.9	森林(生活圏)の発注は、住宅に含めて行っている。		
	33 南相馬市	H25.1.29	21,056	17,466	16,980	9,254		139	139	134	133		1,016.8	739.4	651.5	462.6		4,580.0	3,265.3	3,265.3	2,531.8	1,506.9	1,387.1	1,387.1	540.6	34.9	34.9	34.9	34.9	155.4	155.4	155.4	72.4	*	64.8	住宅を含む	64.8	森林(生活圏)の発注は、住宅に含めて行っている。		
	34 広野町	H24.6.12	1,959	1,959	1,959	1,908		39	39	39	39		121.6	121.6	121.6	121.6		234.1	233.4	232.6	232.6	76.6																		

県有施設除染の実施状況(平成27年10月末時点)

平成27年12月1日
除染対策課

1 除染の実施状況

(平成27年10月末現在)

除染種別 (単位)	全体計画数	発注数	計画に対する進捗	
			除染完了	調査にて終了
①県営住宅等 (施設数)	311	281	109	137
発注率及び 進捗率	—	90.4%	79.1%	
②公共施設 (施設数)	403	368	174	139
発注率及び 進捗率	—	91.3%	77.7%	
③道路 (km)	1,399※	954	723	0
発注率及び 進捗率	—	68.2%	51.7%	
④森林(生活圏) (ha)	35 ※	35	35	0
発注率及び 進捗率	—	100%	100%	

※③道路の全体計画は、市町村の面的除染を実施する区域内の路線で、設計済みの道路延長。

※④森林(生活圏)の全体計画は、市町村等と調整中であるため、H27年10月末までの発注実績数を計上している。進捗率は、参考値である。

市町村が設置する仮置場の整備状況等（平成27年9月末時点）

平成27年12月1日
除 染 対 策 課

保管状況	H27. 9. 30	H27. 6. 30	前回からの増減
除染実施計画に基づく仮置場	836	833	3
除去土壌等の搬入が終了した仮置場	456	430	26
除去土壌等を搬入している仮置場	325	331	△ 6
除去土壌等を搬入する場所は決定しているが、まだ搬入されていない仮置場	55	72	△ 17
現場保管	113, 627	114, 915	△ 1, 288
住宅、事業所等除染を実施した場所で除去土壌等を保管	110, 337	111, 595	△ 1, 258
学校、幼稚園、保育所、児童養護施設、障がい児施設等の敷地内で除去土壌等を保管	1, 120	1, 154	△ 34
その他（公園等）で除去土壌等を保管	2, 170	2, 166	4
その他の仮置場	73	73	0
合 計	114, 536	115, 821	△ 1, 285

注) 調査の対象は、県内59市町村のうち全域が除染特別地域となっている7町村（檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村及び飯館村）を除く52市町村。

○市町村が設置する仮置場の整備状況等（平成27年9月末時点）（※1）

（平成27年9月30日調査時点）

No.	方部	市町村	汚染状況 重点調査 地域	除染実施 計画	仮置場												現場保管												その他の仮置場※5 箇所数 保管量 単位	学校等で発生した特措法対象 外の除去土壌等の保管量※4 箇所数 保管量 単位	公園で発生した特措法対象 外の除去土壌等の保管量 箇所数 保管量 単位			
					除去土壌等の搬入が終了した 仮置場			除去土壌等を搬入している仮 置場			除去土壌等を搬入する場所は 決定しているが、まだ搬入さ れていない仮置場			県有施設で発生した除去土壌 等で市町村が設置している仮 置場へ搬入しているもの			住宅、事業所等除染を実施し た場所で除去土壌等を保管			学校、幼稚園、保育所、児童 養護施設、障がい児施設等の 敷地内で除去土壌等を保管※ 4			その他（公園等）で除去土壌 等を保管											
					箇所数	保管量	単位	箇所数	保管量	単位	箇所数	保管量	単位	箇所数	保管量	単位	箇所数	保管量	単位	箇所数	保管量	単位	箇所数	保管量	単位	箇所数	保管量	単位				箇所数	保管量	単位
1	県北	福島市	○	○	2	14,144	m3	10	124,314	m3	2				303	m3	45,545	203,695	m3	222	80,893	m3	611	121,563	m3	1	200	m3	224	82,659	m3	66	14,498	m3
2		二本松市	○	○	109	6,529	m3	187	122,112	m3	11				5,985	m3	6,223	99,094	m3	61	22,878	m3	90	8,814	m3	5	87	m3	63	23,825	m3	40	3,766	m3
3		伊達市	○	○	104	206,507	m3	3	7,441	m3	1				8,952	m3	13	6	m3	42	20,915	m3	91	11,225	m3	7	165	m3	46	22,708	m3	57	4,187	m3
4		本宮市	○	○	7	46,581	m3	3	0		11				33	m3	0	0		58	19,315	m3	82	10,401	m3	21	148	m3	27	9,165	m3	78	10,559	m3
5		桑折町	○	○	8	10,612	袋	28	83,208	袋	3				1,214	m3	1	1,005	m3	8	3,138	m3	2	1,930	m3	0	0		7	2,637	m3	1	990	m3
6		国見町	○	○	1	4,422	袋	9	30,802	袋	1				193	m3	1	10	m3	9	1,748	m3	52	9,441	袋	0	0		10	1,319	m3	0	0	
7		川俣町	○	○	11	90,990	m3	11	86,184	m3	0				3,301	m3	0	0		1	1,613	m3	3	64	m3	0	0		7	3,679	m3	1	20	m3
8		大玉村	○	○	6	2,994	m3	4	2,423	m3	2				415	m3	1,413	29,142	m3	0	0		27	1,338	m3	0	0		2	1,035	m3	8	620	m3
9	県中	郡山市	○	○	1	5,905	m3	0	0		0				235	m3	49,636	448,161	m3	254	73,219	m3	757	87,681	m3	0	0		145	35,502	m3	314	19,296	m3
10		須賀川市	○	○	47	35,017	m3	0	0		12				1,427	m3	5,628	72,630	m3	58	13,173	m3	90	13,163	m3	28	459	m3	52	11,359	m3	33	3,118	m3
11		田村市	○	○	97	274,339	m3	0	0		0				5,071	m3	1	820	m3	42	9,316	m3	7	3,467	m3	0	0		37	7,418	m3	0	0	
12		鏡石町	○	○	0	0		3	2,275	m3	1				0		2	4	m3	6	1,426	m3	22	1,723	m3	0	0		7	2,226	m3	0	0	
13		天栄村	○	○	3	3,210	m3	11	26,707	m3	0				504	m3	0	0		0	0		11	1,252	m3	0	0		2	2,443	m3	8	1,305	m3
14		石川町	○	○	1	354	m3	0	0		0				0		0	0		12	2,773	m3	2	117	m3	0	0		15	2,795	m3	0	0	
15		玉川村	○	○	1	1,081	袋	0	0		0				0		25	126	袋	0	0		4	124	袋	0	0		0	0		0	0	
16		平田村	○	○	1	361	m3	0	0		0				0		0	0		0	0		1	12	m3	0	0		0	0		0	0	
17		浅川町	○	○	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
18		古殿町	○	○	1	1,330	袋	0	0		0				102	袋	0	0		0	0		1	12	m3	0	0		0	0		0	0	
19		三春町	○	○	0	0		5	100,415	m3	0				1,928	m3	1	3,157	m3	1	45	m3	33	1,049	m3	0	0		6	7,173	m3	16	629	m3
20		小野町	○	○	0	0		3	958	m3	0				6	m3	0	0		0	0		1	8	m3	0	0		3	525	m3	0	0	
21	県南	白河市	○	○	0	0		4	187,675	m3	0				2,860	m3	28	23,708	m3	4	1,694	m3	0	0		0	0		7	9,517	m3	2	1,174	m3
22		西郷村	○	○	0	0		5	295,707	袋	0				0		29	129,873	袋	2	536	m3	9	143,888	m3	0	0		5	5,046	m3	0	0	
23		泉崎村	○	○	2	7,160	m3	3	29,662	m3	1				624	m3	0	0		0	0		0	0		1	200	m3	2	3,833	m3	0	0	
24		中島村	○	○	0	0		1	7,806	m3	0				0		0	0		0	0		8	30	t	0	0		1	1,144	m3	0	0	
25		矢吹町	○	○	2	7,830	m3	1	10,619	m3	0				261	m3	2	6,262	m3	7	3,658	m3	2	2,638	m3	0	0		10	3,494	m3	0	0	
26		棚倉町	○	○	4	5,258	m3	0	0		4				235	m3	4	114	m3	12	1,733	m3	4	18	m3	0	0		12	1,733	m3	0	0	
27		矢祭町	○	○	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
28		塙町	○	○	0	0		0	0		0				0		0	0		9	642	m3	2	13	m3	0	0		9	642	m3	0	0	
29		鮫川村	○	○	0	0		1	282	m3	0				0		1	16	袋	0	0		1	40	m3	0	0		2	222	m3	0	0	
30	会津	会津若松市	×	—	0	0		0	0		0				0		8	4	m3	27	872	m3	1	16	m3	1	17	m3	10	763	m3	0	0	
31		喜多方市	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		3	44	m3	1	4	t	0	0		0	0	
32		北塩原村	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
33		西会津町	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		1	35	m3	0	0		0	0		0	0	
34		磐梯町	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		1	12	m3	0	0		0	0		0	0	
35		猪苗代町	×	—	0	0		0	0		0				0		1	1	m3	0	0		1	40	m3	6	204	m3	1	1	m3	1	40	m3
36		会津坂下町	○	○	0	0		1	1,793	袋	0				0		0	0		0	0		0	0		0	0		1	306	m3	0	0	
37		湯川村	○	○	1	3,000	m3	0	0		0				0		0	0		1	900	m3	0	0		0	0		1	28	m3	0	0	
38		柳津町	○	○	0	0		0	0		0				0		0	0		1	0.02	m3	1	0.3	m3	0	0		0	0		0	0	
39		三島町	※2		0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		2	58	t	0	0		0	0		0	0	
40		金山町	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
41		昭和村	※2		0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		1	29	m3	0	0		0	0	
42		会津美里町	○	○	1	1,810	m3	0	0		0				0		0	0		3	114	m3	0	0		0	0		4	259	m3	0	0	
43	南会津	下郷町	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		1	3	m3	0	0		0	0	
44		檜枝岐村	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
45		只見町	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
46		南会津町	×	—	0	0		0	0		0				0		0	0		1	10	m3	3	62	m3	0	0		0	0		0	0	
47	相双	新地町	○	○	0	0		1	1,972	m3	0				0		0	0		7	2,703	m3	4	2,451	m3	0	0		1	23	m3	0	0	
48		相馬市	○	○	3	24,892	m3	2	31,483	m3	0				358	m3	0	0		27	7,161	m3	3	107	m3	0	0		24	4,486	m3	0	0	
49		南相馬市	○	○	6	77,007	袋	21	303,948	袋	4				4,006	m3	4	930	m3	31	26,602	m3	59	5,763	m3	0	0		28	34,027	m3	18	3,023	m3
50		広野町	○	○	0	0		1	160,041	m3	0				3,047	m3	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
51		川内村	○	○	2	57,728	m3	7	75,197	m3	0				4,471	m3	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	
52	いわき	いわき市	○	○	35	131,326	袋	0	0		2				410	m3	1,771	2,816	m3	214	39,387	m3	178	8,597	m3	0	0		138	24,281	m3	11	149	m3
計					456	794,609	m3	325	977,566	m3	55	0	m3	45,839	m3	110,337	891,559	m3	1,120	336,464	m3	2,170	427,543	m3	73	1,512	m3	909	306,273	m3	654	63,374	m3	
						0	t		0	t		0	t		0																			

仮置場等技術指針の改定について

平成 27 年 12 月 1 日

除 染 対 策 課

1 仮置場等技術指針の趣旨

- 仮置場等は、環境省の「除染関係ガイドライン」及び「廃棄物関係ガイドライン」に基づき施設設計し、維持管理することとされているが、本ガイドラインの内容をより具体化し、市町村が設置する仮置場等の円滑な設置や適切な維持管理に資するため、平成 25 年 8 月に仮置場等技術指針（以下「指針」という。）を策定。
- 指針は、①立地、②構造・設計等、③設置・維持管理、④現場保管、⑤積み込み・搬出の 5 章で構成。
- 平成 25 年 8 月 28 日に第 1 版策定後、平成 26 年 6 月 6 日、平成 27 年 3 月 26 日に改定し、現在は第 3 版。

2 指針改定のポイント

- 仮置場等については、保管期間の延長、保管物の安全な搬出、保管物撤去後の原状復旧が課題。
- これらの課題に対し、市町村が具体的な対策を講じられるよう、本年度は、次の項目について指針を改定する予定。
 - ① 仮置場資材の更新・補修対策（遮水シートや容器を安全に更新する方法）
 - ② 適正な積み込み・搬出作業（作業手法、安全対策（発生ガス対策含む）等）
 - ③ 原状復旧対策（現場発生材の処分・再利用方法）

3 改定の進め方

- 仮置場等の現地調査に加え、環境省が実施するパイロット輸送時に現場確認を実施し、保管容器等の資材劣化の有無、保管容器内の除去土壌等の経年変化状況、搬出状況等について確認。
- これらの調査で得られた知見、専門家からの助言、関係市町村の意見を踏まえ、指針に記載する具体的な事例や留意事項等を確定し、本年度中に改定。

平成 27 年度福島県市町村除染技術支援事業について

平成 27 年 12 月 1 日

除 染 対 策 課

平成 27 年度福島県市町村除染技術支援事業について、下記のとおり技術実証を実施しております。

記

1 目的

市町村からの要望を踏まえて除染技術を選定し、それら技術の実地試験、除染効果の検証等を行い、その結果を市町村へフィードバックすることにより、福島県内の除染の着実な推進を図る。

2 公募技術（6 技術）

- (1) 地理的条件の違いによる除染の効果
- (2) 仮置場における不陸対処方法
- (3) 効率的な事後モニタリング及び空間線量率マップの作成方法
- (4) 仮置場の原状回復時の汚染状況調査
- (5) 除染後の放射性物質の分布に関する調査
- (6) 透水性アスファルト舗装路面の効果的な除染技術

3 スケジュール

- | | |
|---------------|--------------------------|
| (1) 公募 | 平成 27 年 11 月～12 月 |
| (2) 実証事業者選定 | 平成 27 年 12 月 |
| (3) 実証作業の実施 | 平成 28 年 12 月～平成 28 年 2 月 |
| (4) 実証作業結果の公表 | 平成 28 年 3 月 |

平成27年度 IAEA 協力プロジェクトに関する研究について

平成27年12月1日
環境創造センター研究部

仮置場等の安全性評価及び住民合意形成手法に関する研究

(IAEA 提案プロジェクト 除染活動から生じた放射性廃棄物の管理)

(1) 事業概要

仮置場等に対して住民が抱える不安を解消するため、放射線防護の観点から安全性の評価手法を確立する。また、今後同種の事例を円滑に進めるため、仮置場等設置における周辺住民へのアプローチ方法及び設置場所の状況等、仮置場設置の際に得られた知見を収集・整理し、住民との合意形成手法の検討を行う。

(2) 現在までの状況

- ① 仮置場での除去土壌等の搬入・保管時における安全性を評価するツールを構築し、県内の一般的な仮置場を想定した安全性評価を実施した。
- ② 仮置場等の設置に係る住民合意形成に関する文献の収集等を行った。

(3) 今後の予定

- ① 仮置場における安全性評価の実施及びツールの適用可能性を検討する。
- ② 仮置場等の設置に係る市町村へのヒアリングを行い、結果を整理する。

(4) 成果の反映

仮置場等の設置や保管等に対する住民理解を醸成する。

河川・湖沼等の放射性物質の除去技術に関する研究

(福島県提案のプロジェクト 河川・湖沼等の除染技術検討事業)

(1) 事業概要

河川・湖沼等の様々な利用において、放射性物質の存在により生じている課題に対し、放射性物質の環境動態を踏まえた効果的・効率的な対策を検討するため、国内外の放射性物質の環境動態及び除染技術に関する知見を集積・体系的に整理するとともに、現地での実証試験や調査及びシミュレーションによる評価等を実施する。

(2) 現在までの状況

- ① 平成26年度に実施した河川における実証試験後の継続調査
- ② 実証試験を踏まえた河川公園における効果的な対策の検討

(3) 今後の予定

- ① 引き続き実証試験場所等の継続調査を行い、対策による効果の持続性の有無等について確認する。
- ② 河川・湖沼等からの利用目的に応じた放射性物による課題を抽出・整理し、効果的な対策の検討を行う。

(4) 成果の反映

県内の河川・湖沼等の安全・安心な利用に寄与する。

一般廃棄物焼却施設における放射性物質を含む廃棄物の適正処理に関する研究

〔 福島県提案のプロジェクト
一般廃棄物焼却施設における放射性物質を含む廃棄物の適正処理推進検討事業 〕

(1) 事業概要

主灰や飛灰への放射性Cs移行を制御できる燃焼条件等を稼働中の焼却施設において実証試験等により明らかにするとともに、より安全に焼却灰を埋立処分するため、主灰・飛灰について放射性Cs等の溶出特性を把握し、除去技術や難溶化技術を研究する。

(2) 現在までの状況

- ① 焼却温度とCsの飛灰への移行関係、薬剤添加によるCsの飛灰への移行促進や抑制効果の確認
- ② バグフィルターの廃ろ布混焼試験において、廃ろ布の混焼処理の安全性等の確認
- ③ 県内の焼却施設からの焼却灰の溶出特性データの取得、整理。

(3) 今後の予定

- ① 薬剤添加効果等に関する室内試験
- ② 飛灰の難溶化室内試験

(4) 成果の反映

飛灰への放射性Csの移行制御あるいは、溶出率の低減をはかり焼却灰の埋立処分の安全性を高め住民理解へ寄与する。

平成27年度福島県ため池等放射性物質対策公募技術実証事業について

平成27年12月1日
農地管理課

農業用ため池等に蓄積されている放射性物資の底質除去等の対策を効果的・効率的に推進することを目的として対策技術について公募し、下記のとおり技術実証を実施しています。

記

1 目的

「ため池等放射性物質対策技術」を公募し、応募のあった技術から実用可能かつ効果的と判断されるものの実証を行い、その結果を評価・公表することにより、放射性物質対策の効果的・効率的な推進に寄与することを目的とする。

2 公募技術

「ため池の放射性物質対策技術マニュアル」（農林水産省作成）に示された対策区分に該当する技術のほか、放射性物質対策として有効な技術

3 提案技術数 25 技術

4 採用技術数 5 技術（うち底質除去4技術、水塊隔離1技術）

5 実証場所 県内各地（うち中通り2技術、浜通り3技術）

6 実証スケジュール

(1) 実証実施 平成27年11月下旬～平成28年1月

(2) 実証結果取りまとめ 実証開始～平成28年2月

(3) 実証結果公表 平成28年3月

7 その他

実証結果については、実証終了後、農地管理ホームページに掲載します。

森林林業の再生・復興に向けた提言・要望活動について

平成27年12月1日
森林計画課

平成27年11月2日に、環境省及び林野庁に対して、森林林業の再生・復興に向けた提言・要望活動を実施しました。

記

1 対応者

- (1) 環境省 水・大気環境局 審議官 早水 輝好
- (2) 林野庁 長官 今井 敏

2 提言・要望内容

(1) 居住区域等周辺森林における対策

- 落葉堆積物や土壌の流出防止を図るため、居住区域や森林公園等の上部に木柵工等による追加対策に取り組むこと。
- 居住区域等における実証や長期的定点観測に努め、必要な対策を図ること。

(2) 帰還困難区域における対策

- 放射性物質に関する安全対策を整えたうえで、関係森林組合を主体とする管理活動が早急に取り組めるよう施策を構築すること。
- 落葉堆積物や土壌の流出防止を図るため、木柵等による流出防止対策に取り組むこと。

(3) 営林活動の拡充・再開に向けた対策

- 林内作業員の被ばく対策マニュアルを作成し、広く周知するとともに、当該対策に必要な財源を確保すること。
- 木材の放射性物質除去低減技術や利用方法、使用基準の確立に向けて取り組むこと。